

JAXA 地球観測衛星データ利用シンポジウム 2015

～行動判断のための地球観測～

JAXA Symposium for data applications of earth observing satellites 2015

-Earth observation for decision-making in people's lives-

主催：宇宙航空研究開発機構

後援（予定）：内閣府宇宙戦略室、文部科学省、環境省、経済産業省

協力：地球観測衛星委員会

平成 27 年 11 月 2 日（月） 六本木アカデミーヒルズ/タワーホール

時間	プログラム	講演者・発表者
14 : 30	開会挨拶	奥村直樹/宇宙航空研究開発機構（JAXA）理事長
	来賓挨拶	中村雅人/内閣府宇宙戦略室審議官
	来賓挨拶	森晃憲/文部科学省大臣官房審議官(研究開発局担当)
14 : 45	基調講演: 惑星境界のもとで持続可能な世界の実現をめざして	山形俊男/海洋研究開発機構アプリケーションラボ所長
15 : 05	テーマ 1: 2005～2015 年 宇宙機関の歩み –課題克服のために–	
	◇ JAXA	山本静夫/JAXA 理事, CEOS 議長
	◇ NASA	Dr. Michael H. Freilich / アメリカ航空宇宙局 (NASA) , Science Mission Directorate, Earth Science Division Director
	◇ ESA	Prof. Stephen Briggs/欧州宇宙機関(ESA) , Earth Observation, Senior Adviser
15 : 35	テーマ 2 : 広がる宇宙利用 –今日の世界–	
	➤ CEOS 地球観測データ利用レポートの分析	石田中/JAXA 第一宇宙技術部門 宇宙利用統括
	➤ 公的利用/環境事例①	Dr. Alexander Held/オーストラリア連邦科学産業研究機構 (CSIRO) , 次期 CEOS 議長 (2016 年)
	➤ 公的利用/公衆衛生事例②	Dr. Ramesh Krishnamurthy/世界保健機関 (WHO) Health Systems and Innovation Cluster, Senior Technical Officer

	➤ 公的利用/森林管理事例③	宍戸健一/国際協力機構(JICA)地球環境部次長, 森林・自然環境グループ長
16:20	休憩(15分)	
16:35	テーマ3: 未来の選択 -力の結集-【トークセッション、会場Q&A】	話題提供者: 1) 廣木謙三/国土交通省国土交通大学校副校長 2) 福渡潔/損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社 CSR・環境事業部長 3) 小池俊雄/東京大学大学院工学系研究科教授、水災害・リスクマネジメント国際センター長 4) 中島映至/JAXA 地球観測研究センター長
17:15	シンポジウムをふまえて	渡辺真理/アナウンサー
17:20	閉会挨拶	山本静夫/JAXA 理事/CEOS 議長
17:25	シンポジウム終了	

総合司会： 渡辺真理/アナウンサー